

【目 標】 議員報酬改定の目的の明確化と根拠づくり

【協議の進め方】

1. 報酬改定の背景

改定の背景や議会としての姿勢を確認する。



2. 報酬改定の目的

改定の目的について、意見集約し、議会としての目的を明確化する。

《前回までの意見から》

- ・議員の生活基盤の整備（議員活動に専念できる環境づくり）
- ・議員活動の保障（議員活動費の確保）
- ・議員の資質向上
- ・議員の魅力向上と人材の確保（若年層、子育て中の女性、専門性、現役世代など）

※参考 千歳市議会改革推進プラン／令和元年6月

千歳市議会活性化に向けたビジョン（議会と議員のあるべき姿）として、「市民に、より信頼される議会」を目標に、「市民の期待に応えられる議会」、「議員力の向上」、「議会機能の強化」を目指すとしている（報酬改定は「議会機能の強化」の取組のひとつ）。

3. 市民理解の基準（根拠づくり）

何をもって市民の理解を得たとするか議会の考えを明確化する。

《前回までの意見から》

（1）報酬改定の目的と必要性を示す（内容）

- ①議員・議会の活動実績や成果を示す
 - ・議員の活動実績（市民のために活動している内容。個々の議員を含む）
 - ・議会活動が市民生活に貢献したもの（固定資産税の激変緩和など）
 - ・議会改革の実績（他に例がない市民の声を聴く会や交流学習会の開催など）
 - ・議員の活動内容や時間の実績
- ②今後の議会の取組の必要性和意欲を示す
 - ・議会の機能強化の取組（議会基本条例やBCPの制定など）
- ③他市の状況を示す

（2）市民の声を聴く会、市民アンケート、報酬審議会での審議・答申（方法）

【次回】

第3回定例会期間中に開催